

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 光と風と夢

1 事業の成果

令和4年度は、児童福祉法第2種社会福祉事業の児童自立生活援助事業の運営を行い、児童相談所から子どもの入居受入れ、居場所づくりを行った。定員6名に対して、千葉県・千葉市より委託措置を受けた児童の入居は6名。その内2名が事業の目的である社会への巣立ち（自立）を果たすことが出来た。また、当事業初めてとなる千葉県家庭裁判所からの補導委託での若者の入居受入も行い、児童福祉法のみならず少年法（法務省）管轄の子ども、若者のための社会的受け皿としても支援の実践経験を重ねることが出来た。

キャリア教育等に関する企画・実施事業においては、子どもの就労支援のため履歴書の記載方法や面接練習、職場巡り等を実施する中で就労への意欲や態度を育ててきた。

地域交流事業については、親子のための子育て相談の場として「明日へのマーチ」を開設して3年目の運営。市内外に関わらずコロナ禍で子育てに悩む親、生活に困窮する10代後半の子どもからの問い合わせが多く寄せられた。また施設を退所した児童たちへのアフターケアも併せて実施した。

普及啓発事業は各活動に対して当法人の活動に、ご理解とご協力を求める方法として法人ホームページを強化しつつ、児童自立生活援助事業の活動を多くの方々に知ってもらうための工夫を行うことで当法人への支援者が増えることに繋がった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
児童自立生活援助事業 (自立援助ホームみんなのいえ)	児童福祉法第25条に規定する義務教育終了児童等の日常生活上の援助及び生活指導並びに就業支援を実施。	随時	市内	8人	6人（定員） (地域限定はしない)
キャリア教育等に関する企画、実施事業	社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる場や情報を提供し、若者の支援に繋げた。	随時	市内及びその周辺の市内	2人	不特定多数

普及啓発事業	地域住民を中心に活動内容を紹介、周知に努める。また、広報誌等を発行し活動普及に努めた。	随時	法人事務所	2人	不特定多数
地域交流事業 (明日へのマーチ)	親子のための子育て相談支援事業を実施。	随時	市内及びその周辺の市内	3人	市原市及び近隣の市民80人